

【様式1】 平成28年度「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	飛騨市	学校名	飛騨市立山之村小中学校			
校長名	小西清明	対象学年	全校	人数	10	人
活動名	山之村のかがやき	時間数	全校35時間	継続年数	8	年
題材	① 自然環境（山野・植物・その他） [ ぜんまい採り 星空観察 ] ② 歴史（出来事・史跡・先人・その他） [ ] ③ 文化（芸能） [きつねつり・山っこ獅子・盆踊り] ④ 地場産業（農業・その他） [稲作体験・寒干しだいこんづくり] ⑤ 地域との積極的な関わりをつくる活動等 [音楽・劇発表・招待状等] ⑥ その他（ ） [ ]					
複数年継続するための工夫改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ねらいを明らかにして活動するために、講師と綿密な打合せをしてから、取り組ませた。</li> <li>・音楽・劇発表では、芝居小屋での公演時にアンケートを実施し、次年度への取り組みに生かすようにした。</li> </ul>					
<p><b>1 ねらい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちが住む山之村の自然環境，伝統芸能，伝統産業を身近に感じ，体験を通して郷土愛が育ち，共生社会が学べる。</li> <li>・自分たちが発信することで，社会貢献ができ地域の一員として誇りがもてる。</li> </ul> <p><b>2 活動の概要</b></p> <p>○課題：「ふるさとの自然や文化の素晴らしさを発見しよう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統芸能（きつねつりと山っこ獅子）の指導のため，地域の方に来ていただいた。初めてきつねつりを演ずる1年生と山っこ獅子に取り組む4年生への指導を中心に指導していただいた。どちらも，たくさんの人の前で披露することができた。</li> <li>・春にぜんまいとりを行い，地域の方に教えていただきながら，それを干して保存した。地物の良さを伝えるため，役割を分担しながら丁寧に作業を行った。</li> <li>・地域の方から盆踊りを指導していただき，運動会で地域の方と一緒に踊ることができた。</li> </ul> <p>○課題：「大下さんは，どんな工夫をして，米作りをしているだろう。」</p> <p>山之村の厳しい気候の中で，米作りを試みえる大下さんから，米作りのために工夫していることをうかがい，田植え，稲刈り，脱穀を体験させていただいた。学校にも苗をいただいて，バケツイネとして育てることも並行して行い，その成長の仕方を身近に感じた。</p> <p><b>3 地域住民との関わり、地域社会への貢献の様子</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちのがんばりを見てもらい，山之村の元気を伝えようと「つみき」をスローガンに劇，合唱，合奏，伝統芸能（きつねつり・山っこ獅子）を発表した。8回目を迎えた芝居小屋での公演は，200人を超える飛騨市民や山之村関係者の方々にご来場いただいた。毎年楽しみにしていると言っていたり，たくさんのお褒めの言葉をいただいたりした。</li> <li>・それまでの活動でつくった乾燥ぜんまいや寒干し大根を芝居小屋での公演の際に販売することで，ふるさとの自然の恵の価値を実感したり，伝統産業を身近に感じたりすることができた。</li> <li>・多くの方に自分たちのがんばりを見ていただくため，村に住む70歳以上の方々に，招待状を送った。また，年賀状も送ることで地域の方とのつながりを大切にしている。</li> <li>・地域の方からの依頼を受け，地域で開催されたマラソン大会のオープニングとして，伝統芸能（きつねつり）の披露を行った。県内外からみえた多くの方々に，地域の代表としての役割を果たした。</li> </ul> <p><b>4 活動を通しての児童生徒の変容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方々との関わりから，敬う心が育ち，来校者に対して自分から挨拶できるようになった。</li> <li>・「ぜんまい採りを通して，ふるさとの自然に触れることができた。地域の方においしく食べていただくために，丁寧にすま取りやぜんまい干しをしたい。」という感想をもった。活動を通して，地物の価値を実感し，大切に扱う心が高まった。</li> <li>・収穫した餅米を使って，花餅を作ったり餅をついて食べたりすることで，収穫の喜びを味わうとともに，指導いただいた大下さんに対する感謝の気持ちを持たせることができた。</li> </ul>						